

週休2日制
適用工事

今だからこそ、休みをとろう！

～わたしたちなりの新しい休日の過ごし方～

現場での取り組み

“ICTアドバイザーのいる工事現場”
現場をあらゆる面でフルICT化



AR(拡張現実)を用いた面積測量



3次元設計データ作成・照査



遠隔臨場技術の試行



指定工種以外への積極的なICT活用
(写真は土砂改良工)

昨年末、監理技術者は関東地方整備局より「ICTアドバイザー」への認定を受けました。

(右上の写真で持っているのが、認定された証のバッジです)

このご時世、あちこちに行ってICTの魅力を伝えるという行動をとるのが難しいのですが、まずは担当現場のフルICT化にチャレンジ。無理が無い工程管理を実施し、みんなの休みを確保します。

工期 令和2年9月1日～令和3年6月30日

工事進捗率 令和3年4月末日現在 週休2日取得状況
工事進捗率 81% 4週8休継続中

技術者の声・休日の過ごし方

働くからには息抜きが必要です！



気の合った仲間たちとの時間が大切！



現場代理人 蓮見の場合

人が集まるところへのお出かけが難しく、大好きな買い物にはなかなか出かけられません。こうして騒げる時間が早く戻らないかな？ せっかくの週休2日、もっともっと楽しみたい！

監理技術者 梁島の場合

以前は音楽を追いかけてあちこちを飛び回っていましたが、コロナ禍の中でそうもいわずに配信ライブなどで楽しんでいます。大好きなお酒を外で飲むのもしばらくはお預けです。



感染防止を徹底して音楽を楽しみます

下館河川事務所と「水防災意識社会」の再構築に取り組んでいます

R2鬼怒川伊讚管内河道整備工事 受注者 潮田建設株式会社

潮田建設の「担い手育成・確保の為の取組」は、<http://www.usioda.co.jp/intro/civil/>からご覧ください